

第 2 回 史跡仙台郡山官衙遺跡群整備基本計画 資料

20241125

●第 1 回委員会における主なご意見及び対応一覧

No.	ご意見	対応
1	(保存活用計画での)前期計画と後期計画で実施する内容がどのように仕分けされているかをみたい。	本計画では前期計画の期間に行う整備のうち優先的に取り組む内容を定めます。前期計画で目指す姿は第 6 章 1 に記載し、スケジュール観については、次回委員会(第 7 章)で提案します。
2	地域連携による活動についても具体化したほうがいい。	第 6 章(特に 11・12・13)の中で現状とその対応方針を整理します。次回委員会で提案します。
3	VR・AR のようなバーチャル等の最新技術を取り入れる等、アンテナを張ることが必要。	(67 頁)第 5 章-2 保存のための整備の方向性⑦に「整備の手法・技術の調査を行い...整備手法を更新」と記載します。
4	中心部だけでなく、周辺の調査成果を踏まえて、その壮大さの整備を検討していただければ。	(73 頁)第 6 章-1-④ 整備計画の中で、その他ゾーンとして史跡地外の範囲も計画に盛り込みます。
5	行政が整備として作り込んでしまうのではなく、一部は住民・学校の生徒を巻き込んでほしい。	地域住民の意見を汲み上げられるよう、パブリックコメントとは別に、意見交換やアンケートの実施を検討します。そこで出た意見については(10 頁)第 1 章-3-(3)でまとめます。
6	整備に向けては、維持コスト等、持続可能なという観点でも設計して欲しい。	(67 頁)第 5 章-2 基本方針①に「コストに留意」と記載します。
7	コンテンツの更新にあたっては、地域の企業や大学などを巻き込んで充実させてゆくと良いのでは。	第 6 章の中で現状とその対応方針を整理します。次回委員会で提案します。

●整備基本計画の策定スケジュール

